



年 組 名前

道新で  
ワークシート

## 鮮やかな赤 X マス演出

## ポインセチア 恵庭で出荷盛ん

【恵庭】市中央の花卉農園中央園芸で、クリスマスを彩る観葉植物ポインセチアの出荷が本番を迎えている。

ポインセチアはメキシコ原産で花のように見える苞と呼ばれる葉が赤く染まるのが特徴。赤と緑の色合いがクリスマスを連想させ、人気を集めている。近年は品種改良により白やピンクもある。

中央園芸ではビニールハウス4棟で約5千鉢を6月下旬から栽培。10月下旬から道内各地のホームセンターに出荷している。今年は、飾りやすいように従来より一回りほど小さいポインセチアを増やした。

17日は担当者が17度に温度管理された室内で、1鉢ずつ土の乾きや色の付き方などを確認し、出荷準備を進めていた。担当の桑山拓真さん(40)は「クリスマスの時期に楽しめるように、水のやりすぎに注意して花木を長持ちさせてほしい」と話している。

(大谷佳奈)



ハウス内で出荷を待つ赤く染まったポインセチア＝17日、中央園芸

2019年11月19日(火)朝刊 札幌近郊版 14ページ(掲載写真は二次使用の許可を得ています)

次の問題に○か×で答えましょう。また、その理由を文中の言葉を使って書きましょう。

①ポインセチアの赤い部分は、花である。

②ポインセチアの色は赤だけである。

③ポインセチアは、栽培(さいばい)から出荷されるまでに4ヵ月かかる。